

グランドパフォーマンス(LIVE SDD 2014)

LIVE SDD 2014におけるグランドパフォーマンス～ 守りたいものがあるなら～

昨年に続いて開催された『第2回JD共済presentsSDD全国こども書道コンクール』。

LIVE SDD 2014の大舞台上で、今年も各ブロックで最優秀賞を受賞した子どもたちが、1万人を超える来場者へ、全国の小中学生を代表して「飲酒運転根絶への想い」を発しました。

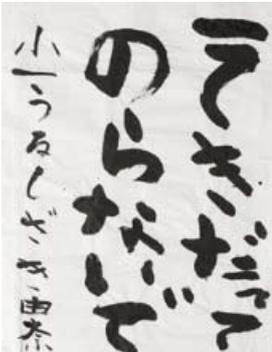
ライブには、誰もが知っている有名アーティストとパーソナリティが「飲酒運転根絶」を合言葉に集結。“自分にできること”で飲酒運転をなくそうと歌やトークで想いを表現しました。

子どもたちも負けずに頑張りました。過密なスケジュールの中、リハーサルや打合せをみんなでこなして本番ヘトライ。サポートするご家族の愛情と熱意も伝わり、自身を持って大役をこなすことができました。優しさ・思いやり...大切なものを守る気持ち。子どもたちは、飲酒運転をなくすために大事なものを、私たち大人に教えてくれました。



[こどもたちのコメント]

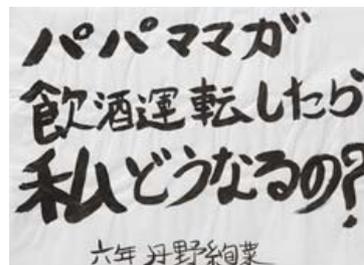
(1)北海道ブロック



漆崎 由奈さん

「一滴でもお酒を飲んで車を運転して、事故を起こして人をひいてしまったら、ひかれた家族が悲しむし、ひいてしまったほうの家族も悲しむから、飲酒運転はしないでください」

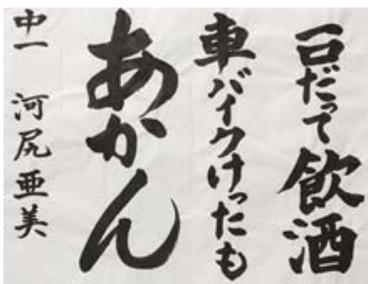
(2)関東・甲信越ブロック



丹野 絢菜さん

「もしお父さん・お母さんが飲酒運転をして、人を巻き込むような事故を起こしたら、一緒にのっていた自分はどうなってしまうのか。自分が乗っていないかったら、それからの自分の生活がどうなるのか心配なので、この想いを込めました」

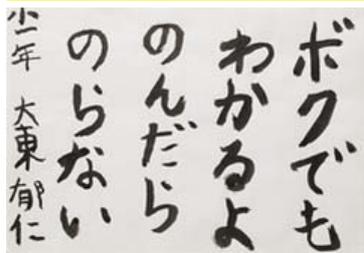
(3)中部・北陸ブロック



河尻 亜美さん

「けた(自転車)という言葉を使って、身近な人にも伝わりやすく表現しました。大きな文字で“あかん”と書いて、飲酒運転は絶対にダメ!という気持ちを込めて書きました」

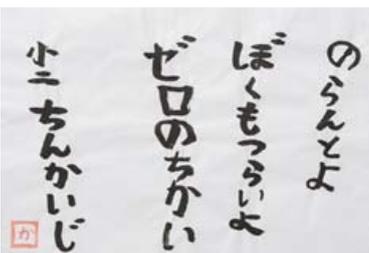
(4)近畿・中・四国ブロック



大東 郁仁さん

「小学生の僕でもわかるのに、なんで大人はまだルールを守れないのか、これを考えてほしくて書きました。僕は大人になって、ルールをしっかりと守り、お母さんを守る人になります」

(5)九州・沖縄ブロック



陳 凱仁さん

「ニュースで、飲酒運転をして捕まった人がいて、その子供が学校を辞めることになってしまったと聴きました。福岡県では飲酒運転ゼロとよく声をかけあっているので、“ゼロのちかい”と書きました」

[優秀賞作品]

各地区の優秀作品

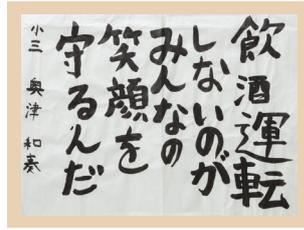
(北海道・東北地区)



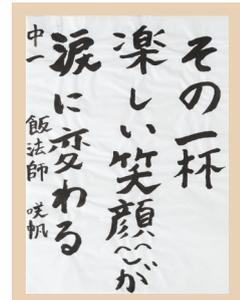
酒井 李果さん



安田 怜平さん

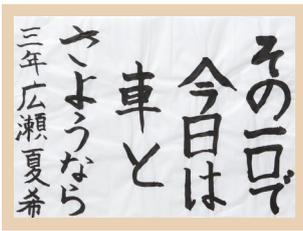


奥津 和奏さん

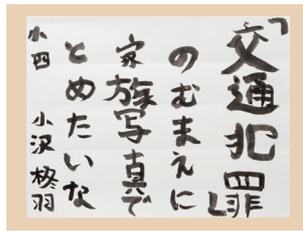


飯法師 咲帆さん

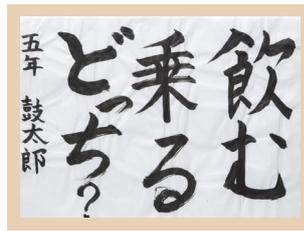
(関東・甲信越地区)



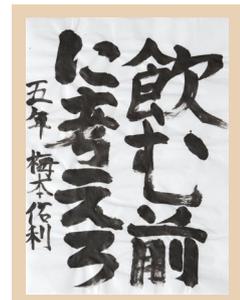
広瀬 夏希さん



小沢 柊羽さん

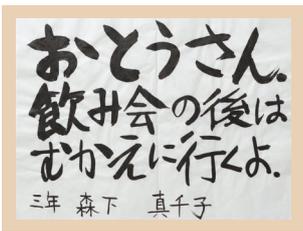


座間 鼓太郎さん

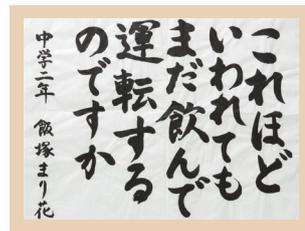


梅本 佑利さん

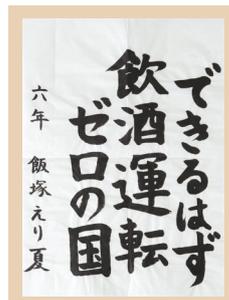
(中部・北陸地区)



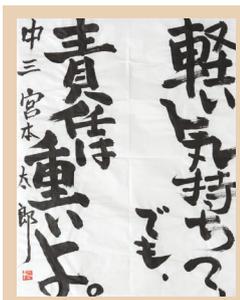
森下 真千子さん



飯塚 まり花さん

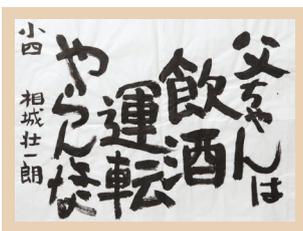


飯塚 えり夏さん

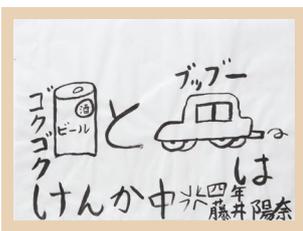


宮本 太郎さん

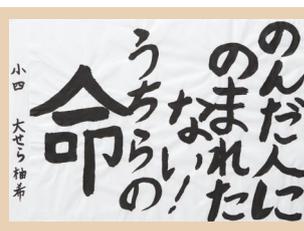
(近畿・中・四国地区)



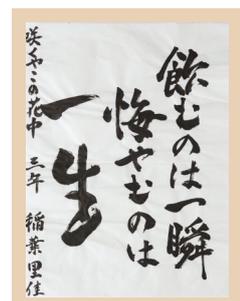
相城 壮一郎さん



藤井 陽奈さん

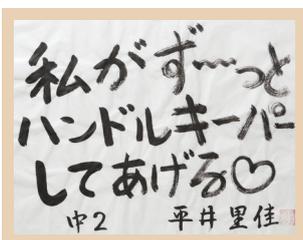


大瀬良 柚希さん

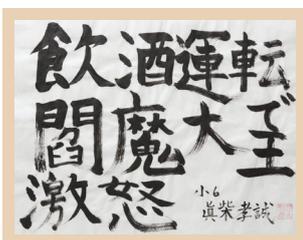


稲葉 里佳さん

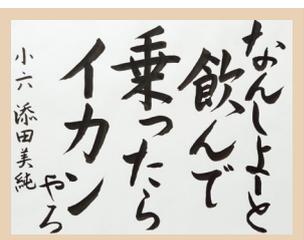
(九州・沖縄地区)



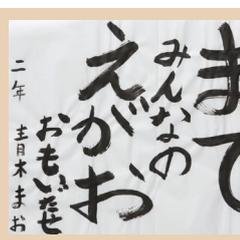
平井 里佳さん



眞柴 孝誠さん



添田 美純さん



青木 舞桜さん